

コンサルティング事例②

サービス業B社 従業員 38名 指導期間 3年

相談内容：

営業中心なので広告費等の経費は仕方ないのだが、ムダと思われる消耗品等の購入が多く、毎度口うるさく「経費削減」と呼びかけても一向に減ることがない。

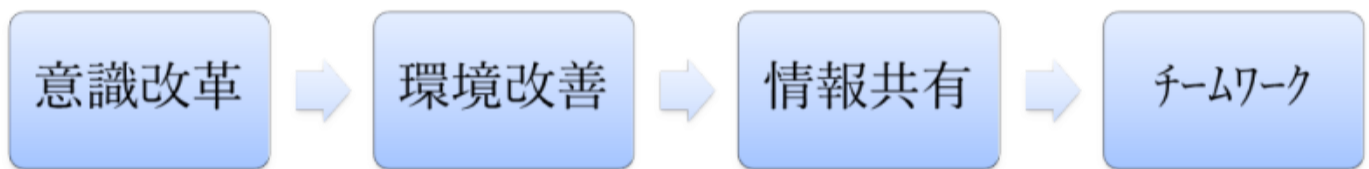
各自の机上は、たくさんの書類が山積みになっており、書棚も何の書類が保管されているのかきちんと把握できていない状態である。あらゆる場所に、必要なモノと不要なモノが乱雑に置かれている。

社員教育を自己流でおこなってはいるものの、教育方法が正しいのか自信がない。社員を営業成績のみで評価してしまっているのが現状である。

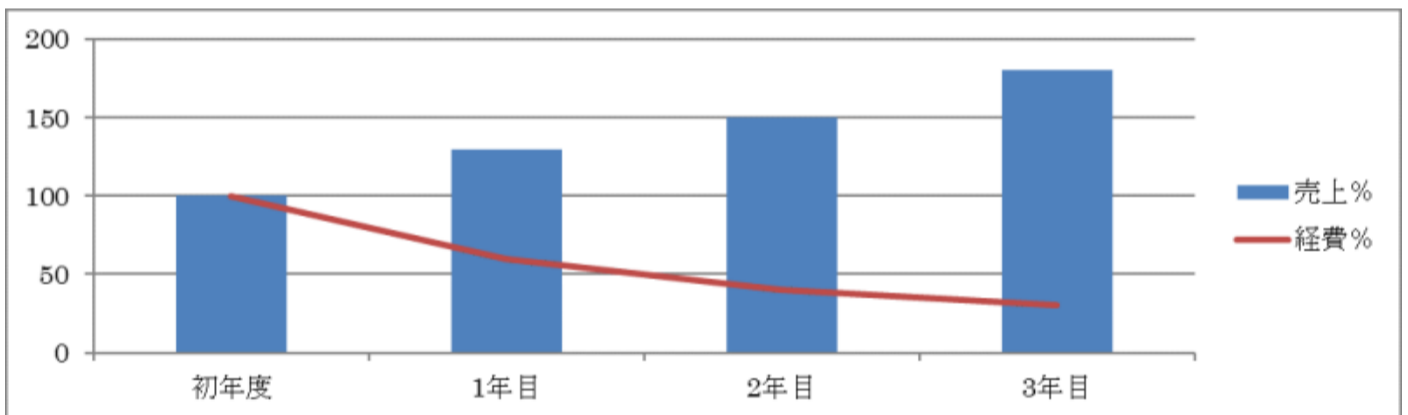
問題点：

- 会社の物品管理に対する意識が低く、社内ルールが確立されていない。
- 共有の書類が各々で管理されているため、重複やムダが多い。
- 仕事が個人商店化しており、情報がちりぢりになっている。
- その他

問題解決のための取組：



1. 社内の物品管理をルール化し、社員全員に周知させる。
2. 社員同士の会話を増やし、風通しの良い社内環境づくり。
3. 情報共有の大切さと必要性を理解させ、仕事の効率向上へ。
4. 仕事の共有化へ向けてのチームワークづくり。



お客様からの声：

社員の教育方法について悩んでいた時に、前田さんが行っていた人財育成セミナーを受講しました。

以前まで、5S活動は製造業の取組だと思っておりましたが、営業主体の弊社でも役立つとわかり取り入れることを決心しました。

社内で5S活動は初めての取組だったこともあり、セミナー受講も何かの縁だと考え、前田さんをお願いしご指導を頂いております。

社員のほとんどが営業マンであるため、最初は「何が始まるんだ」と思っていたようです。

確かに初めは抵抗している社員もいましたが、働くことの目的や大切さなどを丁寧に社員一人ひとりに伝えて頂き、今まで動かなかった社員が数ヶ月後には皆で工夫し始めたことに驚きを感じました。

5S活動以外の面でもご指導頂いたおかげで、私も含め社員全員がコミュニケーションの大切さと楽しさを実感でき、それが今の業績向上に繋がっていると強く思います。

前田さんにはお忙しい中、プライベートな相談も聞いてもらっている社員も多い様で、心から感謝しております。